

平成26年度決算に係る

定期監査調書

平成27年6月

中小家畜試験場

## 目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項(口頭指摘を含む。)に対する処理状況	1頁
3	組織及び業務調べ	1頁
4	職員の定員、現員調べ	1頁
5	役付職員の調べ	1頁
6	主な事業に関する調べ	2頁
7	収入証紙取扱額調べ	6頁
8	収入事務処理状況調べ	6頁
	(1) 分担金及び負担金	
	(2) 使用料	
	(3) 手数料	
	(4) 財産収入	
	(5) 諸収入	
	(6) 現金の取扱状況	
9	収入未済額調べ	7頁
10	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	7頁
11	不納欠損額調べ	7頁
12	負担金、交付金及び委託料支出状況調べ	7頁
	(1) 負担金	
	(2) 補助金	
	(3) 交付金	
	(4) 委託料	
13	工事請負費調べ	10頁
14	財産に関する調べ	11頁
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の受払状況	
15	財産の貸付及び使用許可調べ	18頁
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品	
16	借受不動産明細調べ	18頁
17	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	19頁
	(1) 職員住宅	
	(2) 職員駐車場	
18	自動車(二輪を除く)の管理状況調べ	20頁
19	寄附物件の受納状況調べ	20頁
20	備品の処分状況調べ	20頁
21	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	22頁
	(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	
	(2) 物品の照合	
22	事業別予算執行状況調べ	23頁
23	農業機械の管理状況	25頁
24	生産物(品)に関する調べ	26頁
25	試験研究調査事業別実施状況調べ	27頁
○	意見・要望等	31頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等

- (1) 指摘事項 該当なし
- (2) 監査意見 該当なし
- (3) 決算審査意見 該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項(口頭指摘を含む。)に対する処理状況  
該当なし

3 組織及び業務調べ

課名	係(担当)名	課の主な所掌事務
中小家畜試験場	総務担当	庶務に関すること
	養豚研究室	(1) 畜産経営技術の改善に関すること。 (2) 豚の改良繁殖、管理、飼育方法、育成、肥育及び飼料に関すること。 (3) 豚の人工授精及び生物工学に関すること。 (4) 家畜の経済能力検定に関すること。 (5) その他畜産振興に関すること。
	環境・養鶏研究室	(1) 畜産経営技術の改善に関すること。 (2) 鶏の改良繁殖、管理、飼育方法、育成、肥育及び飼料に関すること。 (3) 家畜に係る環境の改善に関すること。 (4) 種鶏の種卵及び地どりのひな配布に関すること。

4 職員の定員、現員調べ

(平成27年4月1日現在)

種別	事務職員		技術職員		現業職員		計		備考
	当該年度	26.4.1現在	当該年度	26.4.1現在	当該年度	26.4.1現在	当該年度	26.4.1現在	
区分									
定員	0	0	10	10	4	4	14	14	
現員	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	
	0	0	10	9	4	4	14	13	
過不足(△)	0	0	0	△1	0	0	0	△1	
臨時職員	0	0	0	0	0	0	0	0	
非常勤職員	1	1	0	0	6	6	7	7	畜産技術員 6・事務 1

5 役付職員の調べ

(平成27年6月1日現在)

職名	氏名	在職期間		備考
		年	月	
場長	赤井 精	1	3	
養豚研究室長	千代 隆之	3	3	
環境・養鶏研究室長	奥村 敏広	1	3	

6 主な事業に関する調べ

事業名	概	要
<p>「鳥取地どりピヨ」の改良試験</p> <p>決算（見込）額 9,097千円</p> <p>（財源内訳） 一般財源 8,013千円 財産収入 1,084千円</p> <p>○将来ビジョン</p> <p>○政策項目 素材が良く、安全、安心で美味しい食の魅力を提供する「食のみやこ鳥取県」の推進と、それにふさわしい農林水産業</p>	<p>独立行政法人 家畜改良センター</p> <p>H16 導入 鳥取県中小家畜試験</p> <p>選定した白色ブリスロックをヒナ生産に使用</p> <p>(1) 交雑種鶏の血統固定化試験 (H16-23 第Ⅰ期、H24-27 第Ⅱ期)</p> <p>原種鶏の導入 (H16 年度)</p> <p>シャモ ♂      ロードアイランドレッド ♀</p> <p>交雑種鶏 ♂      白色ブリスロック ♀</p> <p>(2) 旨み (アラキドン酸) 向上試験 (H23-28)</p> <p>(3) ヒナ生産試験 (H21~)</p> <p>ヒナの生産、供給 H26 年度 9,813 羽</p> <p>鳥取シャモ (仮称)</p> <p>H22 年度よりヒナ生産へ利用 H27 年度 完成</p> <p>主な選抜形質を増体とし、原種鶏の交配により生産された交雑種を継代する。現在 8 世代目を育成中。</p>	<p>&lt;試験全体の目的&gt;</p> <p>「鳥取地どりピヨ」の元となる種鶏は、全て県外導入に依存しており、生産性や品質の安定性等に問題が残っているため、鳥取県独自の地どり種鶏群（雄系）への改良を図る。併せて、「鳥取地どりピヨ」の差別化を図るため、旨みを開発する旨み（アラキドン酸）向上試験を行う。</p> <p>また、民間の旧山陰食鶏農協の地どり生産休止に伴い、地どりのヒナ生産、出荷も休止され、当场がヒナ生産を緊急的に開始した。</p>
<p>I 「鳥取地どりピヨ」の種鶏改良に係る交雑種鶏の血統固定化試験 (H16-27)</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <p>鳥取県独自の種鶏群を開発するために（全体目的に既述）、平成16年度に基礎鶏4系統（雄：シャモ、雌：ロードアイランドレッド、各2系統）を導入、交配して得られた交雑種鶏を更に累代交配することにより、品質と均一性の高い種鶏群の造成を行い、県内生産者へ供給する。産卵率、体重、モモ肉重量を主な改良項目として育種改良を行っている。食の安全安心・ブランド指向の消費者ニーズの高まりを受けて、地どりらしさを表現でき、かつ「鳥取地どりピヨ」と見て分かる独特の風貌作出のため、従来単冠（*1）であった地どりのとさかをシャモのとさかである三枚冠（小さなとさかが3列に並んだとさか）へ固定する方向で進んでいる。</p> <p>*1：単冠とは、ブロイラーで見られる大きな1枚のとさか。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>育成、選抜、交配を従前方法に改善を加え実施した。</li> </ul> <p>イ 平成26年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>作成した「交配選抜プログラム」を活用し、雌雄体重格差に配慮した交配を行った。</li> <li>高能力種鶏群を作成し、制限給餌を実施、ひな生産用の雄として供給した。</li> </ul> <p>ウ 成果</p> <p>98日齢の目標体重である雄2800g、雌2200gをほぼ達成することができた。最終世代の産</p>	

	<p>肉成績はM11きょうだい鶏の調査で判明する。</p> <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・産卵率の低下（74.2→64.2%）が見られ、次回交配に注意する必要がある。</li> </ul>
II「鳥取地どりピヨ」の旨み（アラキドン酸）向上試験（H23-H28）	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>（ア）目的</p> <p>脂肪酸の一種であるアラキドン酸が旨みに関係することが分かってきた。そこで、育種により筋肉中のアラキドン酸を向上させ、地どり肉のさらなる差別化を図るために、旨み開発を行う。</p> <p>（イ）事業の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第10世代兄弟の内、40羽（雄10羽雌30羽）を98日齢時に精肉調査し、脂肪酸組成分析を行い、アラキドン酸を含む脂肪酸組成データを収集し（4世代分）、選抜形質に加え、育種改良を行った。</li> <li>・飼料添加によりアラキドン酸含有率を向上させるため、油脂およびビタミンEの添加を行い、発育調査、肉質分析を行った。</li> </ul> <p>イ 平成26年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ビタミンE添加試験では肉質分析を84日齢および98日齢の2回行った。</li> </ul> <p>ウ 成果</p> <p>ピヨの父親系種鶏群であるGSRの選抜鶏のARA%の育種価は上昇した。飼料添加試験ではARA%を上昇させることはできなかったが、その他の知見が得られた。</p> <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これまで試験に使用した汎用資材ではアラキドン酸を確実に上昇させることができなかった。再度、資材を調査検討し、試験を行う。</li> </ul>
III「鳥取地どりピヨ」のヒナ生産試験（H21-）	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>（ア）目的</p> <p>旧山陰食鶏農協による地どり生産休止により、農家への「鳥取地どりピヨ」のヒナ供給が停止したため、「鳥取地どりピヨ」のヒナを生産し、農家へ供給することにより、安定的な農家経営を支援する。</p> <p>（イ）事業の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒナ生産のための親鶏を作出、導入し、種鶏として使用するため、制限給餌等をしながら飼育した。</li> <li>・ヒナ出荷に向けて計画的に集卵、貯卵を行い、定期的に分卵、孵化作業を行った。</li> </ul> <p>イ 平成26年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防疫対策を徹底し、家畜伝染病の発生予防を図った。</li> </ul> <p>ウ 成果</p> <p>防疫対策を徹底したところ、家畜伝染病の発生は見られなかった。また供給羽数は生産者の要望に100%応えることができた</p> <p>要望羽数： 9.813羽（H26年度）→ 配布羽数： 9.813羽</p> <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・飼育技術の向上や販売促進の効果もあり、配布要望羽数も増大している中で、試験場の生産能力にも限界があることや労力の増大で試験研究の実施にも影響があることから早期にヒナ生産の民間への移行を図る必要がある。</li> </ul>

事業名	概	要
<p>環境と調和の取れた畜産排水処理技術の改善と指導マニュアルの作成</p> <p>決算（見込）額 1,811千円</p> <p>（財源内訳） 一般財源 1,811千円</p> <p>○将来ビジョン</p> <p>○政策項目 自然環境と調和した自然循環システムの開発</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況 （ア）目的 畜産経営から排出される汚水が排水基準を満たすような処理の適正化を図るため、既設浄化槽の改造や技術導入による現地実証試験を実施し適正運転を推進する。また、指導者向けに現場での測定項目や簡易分析方法の検討を行い、現場測定マニュアルを作成する。</p> <p>（イ）事業の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・既設浄化槽の性能調査 県内の畜産農家について現状の問題把握のための調査を行い、浄化処理状況や季節変動を調査、次年度以降の浄化比較検討及び導入開発試験の基礎データとし、また、現場測定マニュアルを作成した。</li> <li>・散気管試験 浄化槽の処理能力が高く、電気代が安くてメンテナンスが容易な散気管の比較と検討を行った。</li> <li>・固液分離及び汚泥量による浄化比較試験 汚泥分離方法の現地検討と適正な汚泥量について比較検討を行なった。</li> </ul> <p>イ 平成26年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・既設浄化槽の性能調査は酪農家14戸、養豚農家3戸の実態調査を実施した。</li> <li>・現場測定マニュアルを作成した。</li> <li>・散気管試験は酸素溶解率の高いメンブレン式散気管と既存の散気管との比較試験を行い、性能比較を実施した。</li> <li>・固液分離及び汚泥量による浄化比較試験については、ろ床資材検討のため、おが粉、籾殻、及び籾殻燻炭との比較を実施した。</li> </ul> <p>ウ 成果 改善が必要な農家は7戸であり、うち5戸で関係機関と連携して改善に取り組んだ。その際の改善目安として簡易測定を用いた現場測定を導入し、効果的に取り組むことができた。散気管試験ではメンブレン式散気管は省エネルギーで硝化が促進されることが判明した。ろ床についてはろ過速度は籾殻に代替しても大差なく、籾殻燻炭を用いることにより、ろ液の色度が低減した。</p> <p>エ 課題 散気管試験において季節的な変動が示唆され、散気管の耐久性及び季節変動の調査が必要となった。また、さらなる省エネルギー（空気量調整）の可能性と各イオンの詳細な分析による除去率調査が必要である。</p>	

事業名	概要	要
<p>鳥取県産ブランド豚品質向上試験</p> <p>決算額 10,492千円</p> <p>(財源内訳) 一般財源 6,009千円 財産収入 4,482千円 その他 1千円</p> <p>○将来ビジョン 素材が良く、安心、安全で美味しい食の魅力を提供する「食のみやこ鳥取県」の推進とそれにふさわしい農林水産業</p> <p>○政策項目 県内外における、「鳥取地どり」及び「鳥取産オリジナル豚(大山赤ぶた、大山ルビー)」のブランド確立</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 平成25年度に肉質の優れた鳥取県産パークシャー種(黒豚)の系統が完成し、「大山赤ぶた」(デュロック種)にパークシャー種を交配した高品質でオリジナル性の高い「大山ルビー(RB)」の生産体制が整った。 平成26年度は「大山ルビー(RB)」と他品種との肉質等の比較試験を行い、「大山ルビー(RB)」の美味しさ等の特徴を調査する。同時に鳥取県産飼料米給与試験を行い、長期保存した飼料米でも給与可能かを調査する。またパークシャー種雄の直接検定試験を実施し、養豚農家で交配に使用する豚の譲渡体制を整える。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>1) 品種別肥育試験 「大山ルビー(RB)」、「大山赤ぶた」およびLWDの肥育試験を行い、発育成績および肉質分析等を実施した。</p> <p>2) 大山ルビーの飼料米給与肥育試験 平成23年産飼料米および平成26年産飼料米を市販飼料に40%(重量比)混合し、市販飼料を併せた肥育試験を行い、発育成績および肉質分析等を実施した。</p> <p>3) パークシャー種雄の直接検定試験 養豚農家で交配用に使用するパークシャー種雄の譲渡を行うため、90kg到達時に体格測定を行い、種畜性の高い雄豚の選抜を実施した。</p> <p>イ 平成26年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <p>1) 品種別肥育試験 「大山ルビー(RB)」の比較品種として、「大山赤ぶた」および養豚農家で最も飼養されているLWDとした。</p> <p>2) 大山ルビーの飼料米給与肥育試験 平成23年産飼料米(古米)を給与した場合の肉質等を調査し、長期間保存した飼料米の給与可能性について調査した。</p> <p>3) パークシャー種雄の直接検定試験 事前に養豚農家から譲渡希望日を確認し、譲渡に合わせて選抜を行った。</p> <p>ウ 成果</p> <p>1) 品種別肥育試験 「大山ルビー(RB)」は「大山赤ぶた」及びLWDに比べて増体量が832.4g/日と低くなった(「大山赤ぶた」1084.8g/日、LWD1054.8g/日)。食味官能評価試験を実施した結果、「大山ルビー(RB)」は他品種より歯ごたえのある肉であることが示唆された。</p> <p>2) 大山ルビーの飼料米給与肥育試験 肉質分析等は飼料米を与えた豚と与えない豚とに大きな差は見られなかった。 食味官能評価試験を行った結果、飼料米を与えない豚が与えた豚より高い評価であったが、平成23年産飼料米給与豚と平成26年産飼料米給与豚は同程度の評価であった。</p> <p>3) パークシャー種雄の直接検定試験 9頭のパークシャー種雄の体格調査を行い、体格測定等のデータを参考に、養豚農家の希望に沿う譲渡体制を整えた。</p> <p>エ 課題 「大山ルビー(RB)」肉の特徴を明確にし、消費者に分かりやすいアピールポイントを提示する必要がある。</p>	

7 収入証紙取扱額調べ

該当なし

8 収入事務処理状況調べ

(1) 分担金及び負担金

該当なし

(2) 使用料

(単位:円)

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	節	目							
行政財産 使用料		電力	1	1,870	1,870	0	0	鳥取県行政財産使用料条例	
		電気通信	2	720	720	0	0	鳥取県行政財産使用料条例	
		計(節)	3	2,590	2,590	0	0		
目計			3	2,590	2,590	0	0		
合計			3	2,590	2,590	0	0		

(3) 手数料

該当なし

(4) 財産収入

(単位:円)

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	節	目							
財産貸付 収入		自動販売機	1	364	364	0	0	公有財産取扱要領	
		計(節)	1	364	364	0	0		
物品売払 収入		銅くず	1	772,740	772,740	0	0	銅等の売払い	
		鉄くず	1	13,802	13,802	0	0	鉄等の売払い	
		計(節)	2	786,542	786,542	0	0		
生産物売払 収入		精液	105	820,290	820,290	0	0	生産品事務取扱要領	
		豚売払	151	12,197,104	12,197,104	0	0	生産品事務取扱要領	
		ヒナ	32	1,084,206	1,084,206	0	0	生産品事務取扱要領	
		計(節)	288	14,101,600	14,101,600	0	0		
家畜類売払 収入		豚売払	24	948,801	948,801	0	0	生産品事務取扱要領	
		計(節)	24	948,801	948,801	0	0		
目計			315	15,837,307	15,837,307	0	0		
合計			315	15,837,307	15,837,307	0	0		



## (5) 諸収入

(単位:円)

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	節	目							
雑入	雑入	電気代	4	31,655	31,655	0	0	公有財産事務取扱要領	自動販売機
雑入	雑入	雇用保険 (本人負担)	74	61,477	61,477	0	0		
		目計	78	93,132	93,132	0	0		
		合計	78	93,132	93,132	0	0		

## (6) 現金の取扱状況

ア 現金取扱状況

該当なし

イ つり銭の状況

該当なし

## 9 収入未済額調べ

該当なし

## 10 未収金回収促進のための取り組み状況調べ

該当なし

## 11 不納欠損額調べ

該当なし

## 12 負担金、交付金及び委託料支出状況調べ

(1) 負担金

該当なし

(2) 補助金

該当なし

(3) 交付金

該当なし

## (4)委託料

(単位:円)

予算科目 (目)	国 単 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金 納付等年月 日)	完了 年月日	支出の状況			備考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契約期間			支出 区分	支出 年月日	金額	
中小家畜試験場費	単県	ダイオキシン類濃 度測定分析業務	(社)鳥取県保健事 業団	861,840	(H26.3.14) 861,840	H26.4.1 ~ H29.3.31	H26.2.20 (免除)	H26.7.24他 H26.7.24他	精算	H27.1.15	287,280	H26~H29 債務負担行為 年額 287,280
中小家畜試験場費	単県	機械警備委託	大同警備保障(有)	1,030,320	(H26.3.14) 1,030,320	H26.4.1 ~ H29.3.31	H26.2.20 (免除)	H26.4.30他 H26.4.30他	精算	H26.5.23他	343,440	H26~H29 債務負担行為 年額 343,440
中小家畜試験場費	単県	焼却炉保守点検	インシナー 商 務(株)	436,320	(H26.5.2) 436,320	H26.5.2 ~ H27.3.31	H26.4.28 (免除)	H26.6.23 H26.6.23	精算	H26.7.15	436,320	
中小家畜試験場費	単県	絹屋分場除草業 務(1回目)	(社)南部広域シル バー人材センター	292,000	(H26.7.23) 277,863	H26.7.23 ~ H26.8.10	H26.7.14 (免除)	H26.8.8 H26.8.8	精算	H26.8.19	277,863	
中小家畜試験場費	単県	絹屋分場除草業 務(2回目)	(社)南部広域シル バー人材センター	292,000	(H26.10.7) 277,863	H26.10.7 ~ H26.10.31	H26.10.1 (免除)	H26.10.24 H26.10.24	精算	H26.11.17	277,863	
中小家畜試験場費	単県	樹木選定業務(養 豚工リア)	管島工業	372,000	(H26.7.30) 345,600	H26.7.30 ~ H26.10.31	H26.7.22 (免除)	H26.8.29 H26.8.29	精算	H26.9.19	345,600	
中小家畜試験場費	単県	樹木選定業務(前 庭)	管島工業	340,000	(H26.8.6) 191,700	H26.8.6 ~ H26.9.30	H26.7.30 (免除)	H26.8.29 H26.8.29	精算	H26.9.19	191,700	
中小家畜試験場費	単県	産業廃棄物収集 運搬処理委託(医 療系・検査廃液)	三光(株)	289,008	(H26.7.16) 260,000	H26.7.16 ~ H27.3.31	H26.6.24 (免除)	H26.10.10他 H26.10.10他	精算	H26.12.19 他	39,636	新規 製造メーカー で特殊な技術 が必要のため
中小家畜試験場費	単県	孵卵器保守点検 業務	(株)昭和フランキ	471,042	(H26.4.30) 471,042	H26.4.30 ~ H27.3.31	H26.4.17 (免除)	H26.9.19 H26.9.19	精算	H26.11.12	470,124	新規 製造メーカー で特殊な技術 が必要のため
中小家畜試験場費	単県	堆肥舎攪拌機保 守点検業務	(株)西沢製作所	291,600	(H26.6.2) 291,600	H26.6.2 ~ H27.3.31	H26.5.27 (免除)	H26.9.9 H26.9.9	精算	H26.10.20	291,600	新規 製造メーカー で特殊な技術 が必要のため

予算科目 (目)	国補 単 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金 納付等年月 日)	完了 年月日	支出の状況			備考		
				予定価格	(契約年月日) 契約額				契約期間	契約形態	支出 区分		支 出 年 月 日	金 額
					変更契約(最終)									
中小家畜試験場費	単 県	養豚舎排水路 点検業務	(株)モ子ダ	253,800	(H26.6.27) 253,800 ( )	H26.6.27 ~ H26.10.31	H26.6.17 (免除) 随	H26.9.1 H26.9.1	精算	H26.10.3	253,800	新規		
中小家畜試験場費	単 県	沈砂池堆積土撤 去業務	(株)辻工務店	288,360	(H27.2.19) 288,360 ( )	H27.2.19 ~ H27.3.31	H27.2.18 (免除) 随	H27.3.4 H27.3.4	精算	H27.3.26	288,360	新規		
予定価格が20万円 未満のもの											383,697			
目 計											3,887,283			
合 計											3,887,283			

予算科目 (目)	国補 単 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金 納付等年月 日)	完了 年月日	支出の状況			備考		
				予定価格	(契約年月日) 契約額				契約期間	契約形態	支出 区分		支 出 年 月 日	金 額
					変更契約(最終)									
中小家畜試験場費	単 県	豚舎屋根改修工 事の実設計委 託			( ) ( ) ( )	~ ~ ~	( ) ( ) ( )				992,000	営繕課に配 当 替え		
中小家畜試験場費	単 県	高圧受電設備改 修工事の実設計 委託			( ) ( ) ( )	~ ~ ~	( ) ( ) ( )				1,280,000	営繕課に配 当 替え		
目 計											2,272,000			
合 計											2,272,000			

13 工事請負費調べ

(単位:円)

予算科目 (目)	国 道 の 別	工 事 名	当 初 契 約				入札年月日 (契約保証金 納付等年月日)	請 負 人	支 出 状 況			実地完成 年月日	更 除 の 理 由 内 容	備 考	
			(起工年月日) 設 計 額	(契約年月日) 契 約 額	工 期	工 期			契約形態	支 出 区 分	年 月 日				金 額
中小家畜 試験場費	単 県	豚舎屋根改修 工事	( )	( )	~	( )				10,715,000			営繕課に 配当替え		
中小家畜 試験場費	単 県	高圧受電設備 改修工事	( )	( )	~	( )				19,719,000			営繕課に 配当替え		
目 計										30,434,000					
合 計										30,434,000					

14 財産に関する調べ  
 (1)公有財産  
 ア 土地

行政・普通財産の区分	施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況						本年度末		備考	
			面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減別	異動日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)		
														増加
行政財産	中小家畜試験場本場敷地 外	南部町北方山ノ奥尻1216-1 外	126,640.78	不明	増加	H			H		126,615.78	不明		
					減少	H25.10.10	25.00	0	H25決算の記載漏れ	S54.3.25				
行政財産	絹屋分場敷地	南部町絹屋門ナシ108外	62,251.82	15,010,286	増加	H			H		0.00	0		登記年月日については字名、地名の変更をしたため
					減少	H26.9.5	62,251.82	15,010,286	普通財産として貸付けするため	H26.7.29		0.00	0	
計			188,892.60	15,010,286			△ 62,276.82	-15,010,286			126,615.78	0		
普通財産	絹屋分場敷地	南部町絹屋門ナシ108外	0.00	0	増加	H26.9.5	62,251.82	15,010,286	普通財産として貸付けするため	H26.7.29	62,251.82	15,010,286		
					減少	H								
計			0.00	0			62,251.82	15,010,286			62,251.82	15,010,286		
合計			188,892.60	15,010,286			△ 25.00	0			188,867.60	15,010,286		

イ 建物

行政・普通財産の区分	施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況						本年度末		備考	
			面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減別	異動日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)		
														増加
行政財産	本館	南部町北方	772.20	100,523,353	増加	H			H		772.20	100,523,353		
					減少	H								
行政財産	ホシベ庫	南部町北方	6.80	448,071	増加	H			H		6.80	448,071		
					減少	H								
種雄豚舎		南部町北方	104.16	6,936,000	増加	H			H		104.16	6,936,000		
					減少	H								

行政・普通財産の区分	施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況						本年度末		備考	
			面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減別	異動日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)		
行政 財産	雌豚試験舎	南部町北方	306.85	16,450,000	増加 減少	H H						306.85	16,450,000	
	分娩豚舎	南部町北方	226.40	13,251,000	増加 減少	H H						226.40	13,251,000	
	子豚試験舎	南部町北方	207.36	15,504,000	増加 減少	H H						207.36	15,504,000	
	第一肉豚試験舎	南部町北方	273.06	18,746,000	増加 減少	H H						273.06	18,746,000	
	第二肉豚試験舎	南部町北方	132.00	10,686,000	増加 減少	H H						132.00	10,686,000	
	と場	南部町北方	156.90	30,250,000	増加 減少	H H						156.90	30,250,000	
	解剖舎	南部町北方	20.00	1,623,000	増加 減少	H H						20.00	1,623,000	
	現場管理舎	南部町北方	70.00	4,888,000	増加 減少	H H						70.00	4,888,000	
	わら収納舎	南部町北方	50.00	2,142,000	増加 減少	H H						50.00	2,142,000	
	堆肥舎	南部町北方	102.00	3,717,000	増加 減少	H H						102.00	3,717,000	
	飼料庫	南部町北方	126.14	7,628,000	増加 減少	H H						126.14	7,628,000	
	本館草庫	南部町北方	35.75	1,452,000	増加 減少	H H						35.75	1,452,000	
	総合実験鶏舎	南部町北方	612.00	139,331,109	増加 減少	H H						612.00	139,331,109	
	育成試験舎	南部町北方	396.00	24,925,972	増加 減少	H H						396.00	24,925,972	
	衛生舎	南部町北方	24.00	2,988,903	増加 減少	H H						24.00	2,988,903	
	種鶏舎	南部町北方	209.00	16,618,573	増加 減少	H H						209.00	16,618,573	
	器具庫・草庫	南部町北方	100.00	9,986,732	増加 減少	H H						100.00	9,986,732	

行政・普通財産の区分	施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況						本年度末		備考	
			面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減別	異動日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)		
														増加
行政財産	鶏糞乾燥場	南部町北方	107.00	7,027,299	増加	H						107.00	7,027,299	
	鶏糞乾燥場 ボイラー室	南部町北方	10.51	647,177	増加	H						10.51	647,177	
	給餌場	南部町北方	32.94	2,522,532	増加	H						32.94	2,522,532	
	自転車置場	南部町北方	5.60	627,014	増加	H						5.60	627,014	
	第二分糞舎	南部町北方	250.33	32,197,800	増加	H						250.33	32,197,800	
	同上採糞場	南部町北方	9.00			減少	H					9.00		
	分娩豚舎採糞場	南部町北方	9.00		増加	H						9.00		
	堆肥処理施設	南部町北方	414.80	83,366,850	増加	H						414.80	83,366,850	
	種雌種雄舎採糞場	南部町北方	23.75		増加	H						23.75		
	選抜検定豚舎	南部町北方	681.00	20,818,500	増加	H						681.00	20,818,500	
	バイテク棟	南部町北方	150.00	14,790,765	増加	H						150.00	14,790,765	
	離乳豚舎採糞場	南部町北方	9.00	887,446	増加	H						9.00	887,446	
	種豚舎採糞場	南部町北方	9.00	887,446	増加	H						9.00	887,446	
	肉豚試験採糞場	南部町北方	9.00	887,446	増加	H						9.00	887,446	
	種鶏舎1	南部町北方	115.50	15,747,375	増加	H						115.50	15,747,375	
	種鶏舎2	南部町北方	115.50	15,747,375	増加	H						115.50	15,747,375	
	送水施設 (ポンプ小屋)	南部町原	6.73	4,235,700	増加	H						6.73	4,235,700	

行政・普通財産の区分	施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況						本年度末		備考	
			面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減別	異動日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)		
														増加
	北方本場小計		5,889.28	628,486,438								5,889.28	628,486,438	
	分娩豚舎	南部町綿屋	184.00	3,255,000	増加	H								
	育成豚舎	南部町綿屋	192.00	2,884,000	減少	H26.9.5	184.00	3,255,000	普通財産として貸付けするため	H		0.00	0	
	種豚豚舎	南部町綿屋	63.75	844,500	増加	H								
	母豚群飼豚舎	南部町綿屋	201.87	1,959,500	減少	H26.9.5	63.75	844,500	同上	H		0.00	0	
	飼料庫	南部町綿屋	48.60	491,500	増加	H								
	管理室	南部町綿屋	67.72	1,762,000	減少	H26.9.5	48.60	491,500	同上	H		0.00	0	
	農機具格納庫	南部町綿屋	68.00	738,500	増加	H								
	コ口二一舎	南部町綿屋	168.00	1,176,000	減少	H26.9.5	67.72	1,762,000	同上	H		0.00	0	
	便所	南部町綿屋	4.97	198,000	増加	H								
	種雄豚舎	南部町綿屋	259.20	16,991,000	減少	H26.9.5	68.00	738,500	同上	H		0.00	0	
	検定豚舎	南部町綿屋	216.00	14,159,000	増加	H								
	育成選抜豚舎	南部町綿屋	522.00	39,280,000	減少	H26.9.5	168.00	1,176,000	同上	H		0.00	0	
	分娩豚舎	南部町綿屋	231.00	17,122,000	増加	H								
	種雌豚舎	南部町綿屋	238.60	13,484,898	減少	H26.9.5	4.97	198,000	同上	H		0.00	0	
	糞尿処理施設	南部町綿屋	270.00	15,965,000	増加	H								
	肥育豚舎	南部町綿屋	230.00	28,634,000	減少	H26.9.5	231.00	17,122,000	同上	H		0.00	0	



行政・普通財産の区分	施設名等	所在地	本年度異動状況						前年度末		本年度末		備考		
			増減別	異動日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)			
			増加 減少	H H26.9.5			同上	H H	59.80 3,025.51	18,849,000 177,793,898	0 0	0 0			
行政・普通財産	実験室棟	南部町絹屋	増加	H	59.80	18,849,000	増加	H26.9.5	59.80	18,849,000	同上	H	0	0	
計	絹屋小計		減少		3,025.51	177,793,898			3,025.51	177,793,898			0.00	0	
					△ 3,025.51	△ 177,793,898							5.889.28	628,486,438	
行政・普通財産の区分	施設名等	所在地	本年度異動状況						前年度末		本年度末		備考		
	分娩豚舎	南部町絹屋	増加	H26.9.5	184.00	3255000	増加	H			普通財産として貸付けるため	H	184.00	3,255,000	
	育成豚舎	南部町絹屋	減少	H			減少	H				H			
	種豚舎	南部町絹屋	増加	H26.9.5	192.00	2884000	増加	H26.9.5	192.00	2884000	同上	H	192.00	2,884,000	
	母豚群飼豚舎	南部町絹屋	減少	H			減少	H				H			
	飼料庫	南部町絹屋	増加	H26.9.5	63.75	844500	増加	H26.9.5	63.75	844500	同上	H	63.75	844,500	
	管理室	南部町絹屋	減少	H			減少	H				H			
	農機具格納庫	南部町絹屋	増加	H26.9.5	201.87	1959500	増加	H26.9.5	201.87	1959500	同上	H	201.87	1,959,500	
	管理室	南部町絹屋	減少	H			減少	H				H			
	農機具格納庫	南部町絹屋	増加	H26.9.5	48.60	491500	増加	H26.9.5	48.60	491500	同上	H	48.60	491,500	
	管理室	南部町絹屋	減少	H			減少	H				H			
	農機具格納庫	南部町絹屋	増加	H26.9.5	67.72	1762000	増加	H26.9.5	67.72	1762000	同上	H	67.72	1,762,000	
	管理室	南部町絹屋	減少	H			減少	H				H			
	農機具格納庫	南部町絹屋	増加	H26.9.5	68.00	738500	増加	H26.9.5	68.00	738500	同上	H	68.00	738,500	
	管理室	南部町絹屋	減少	H			減少	H				H			
	農機具格納庫	南部町絹屋	増加	H26.9.5	168.00	1176000	増加	H26.9.5	168.00	1176000	同上	H	168.00	1,176,000	
	管理室	南部町絹屋	減少	H			減少	H				H			
	農機具格納庫	南部町絹屋	増加	H26.9.5	4.97	198000	増加	H26.9.5	4.97	198000	同上	H	4.97	198,000	
	管理室	南部町絹屋	減少	H			減少	H				H			
	農機具格納庫	南部町絹屋	増加	H26.9.5	259.20	16991000	増加	H26.9.5	259.20	16991000	同上	H	259.20	16,991,000	
	管理室	南部町絹屋	減少	H			減少	H				H			
	農機具格納庫	南部町絹屋	増加	H26.9.5	216.00	14159000	増加	H26.9.5	216.00	14159000	同上	H	216.00	14,159,000	
	管理室	南部町絹屋	減少	H			減少	H				H			
	農機具格納庫	南部町絹屋	増加	H26.9.5	522.00	39280000	増加	H26.9.5	522.00	39280000	同上	H	522.00	39,280,000	
	管理室	南部町絹屋	減少	H			減少	H				H			
	農機具格納庫	南部町絹屋	増加	H26.9.5	231.00	17122000	増加	H26.9.5	231.00	17122000	同上	H	231.00	17,122,000	
	管理室	南部町絹屋	減少	H			減少	H				H			

行政・普通財産の区分	施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況						本年度末		備考
			面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減別	異動日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	
普通財産	種雌豚舎	南部町絹屋	0.00	0	増加	H26.9.5	238.60	13484898	上同	H	238.60	13,484,898	
	糞尿処理施設	南部町絹屋	0.00	0	減少	H				H			
	肥育豚舎	南部町絹屋	0.00	0	増加	H26.9.5	270.00	15965000	上同	H	270.00	15,965,000	
	実験室棟	南部町絹屋	0.00	0	減少	H				H			
	絹屋小計		0.00	0	増加	H26.9.5	230.00	28634000	上同	H	230.00	28,634,000	
			0.00	0	減少	H				H			
			0.00	0	増加	H26.9.5	59.80	18849000	上同	H	59.80	18,849,000	
			0.00	0	減少	H				H			
計			0.00	0			3,025.51	177,793,898			3,025.51	177,793,898	
合計			8,914.79	806,280,336			0.00	0			8,914.79	806,280,336	

- ウ 山林 該当なし
- エ 動産(船舶、浮標、浮棧橋、浮ドック、航空機) 該当なし
- オ 物権 該当なし
- カ 無体財産権(特許権、著作権、商標権、実用新案件等) 該当なし
- (ア) 異動状況 該当なし
- (イ) 出願及び登録の状況 該当なし
- (ウ) 活用の状況 該当なし
- キ 有価証券 該当なし

(2) 金券類の受払状況

ア 金券の受払状況

(平成27年3月31日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備 考
		購入額	使用額		
	円	円	円	円	
郵便切手及び郵便はがき	25,350	117,000	115,094	27,256	
収入印紙	0	0	0	0	
収入証紙	0	0	0	0	
タクシークーポン券	0	0	0	0	
鉄道プリペイドカード	0	0	0	0	
合 計	25,350	117,000	115,094	27,256	

イ タクシーチケットの受払状況

該当なし

15 財産の貸付け及び使用許可調べ

(1) 土地及び建物

ア 土地

(平成27年3月31日現在)

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先		備考
							単価	本年度の貸付(使用)料	住氏	所名	
行政財産	電気通信設備設置	南部町絹屋	コンクリート柱3本	H23.2.23	H8.4.4	H23.4.1 ~H28.3.31	月額・年額 540	540	鳥取市湯所町2-258 西日本電信電話(株) 鳥取支店		
	電気通信設備設置	南部町絹屋	支線1条	H23.8.29	H23.9.1	H23.9.1 ~H28.3.31	月額・年額 180	180	鳥取市湯所町2-258 西日本電信電話(株) 鳥取支店		
	電柱支持支線設置	南部町絹屋大深田	支線1条	H25.1.18	H25.1.18	H26.1.18 ~H29.3.31	月額・年額 1,870	1,870	米子市加茂町2-51 中国電力(株)米子営業所		
	自動販売機設置	南部町北方	1.44㎡	H25.4.1	H25.4.1	H25.4.1 ~H30.3.31	月額・年額 364	364	福岡県福岡市東区7丁目9番 66号 コカ・コーラウエスト(株)	H27.3.31 契約解除	
計							月額・年額 2,954				
普通財産											
計											
合計											

イ 建物

該当なし

(2) 物品

該当なし

16 借受不動産明細調べ

17 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ  
 (1) 職員住宅 該当なし

(2) 職員駐車場  
 ア 管理状況

財産の区分	所在地	1区画の面積 (㎡)	貸付(使用)料(月額) (円)
行政財産	中小家畜試験場(西伯郡南部町北方633)	12.5	1,000
普通財産	該当なし		

イ 異動状況  
 (行政・普通財産)

月別	前月末 人	当月減		当月増		当月末		調定額 円	収入済額 円	収入未済額 円
		うち減免 人	人	うち減免 人	人	うち減免 人	人			
4月	20	2				18	18	0		
5月	18					18	18	0		
6月	18		1	1		19	19	0		
7月	19					19	19	0		
8月	19					19	19	0		
9月	19					19	19	0		
10月	19					19	19	0		
11月	19					19	19	0		
12月	19					19	19	0		
1月	19		1	1		20	20	0		
2月	20					20	20	0		
3月	20					20	20	0		
合計								0		

18 自動車(二輪を除く)の管理状況調べ

(平成27年3月31日現在)

車種	年式	登録番号	取得年月日	総走行 キロ数	本年度		備考
					車検年月日	修理費等	
小型四輪貨物自動車	H12	鳥取400さ 25-17	H12.7.6	76,197	H26.7.1	車検 268,730 6ヶ月点検 101,758 タイヤ交換 5,184	円
合計		1台		76,197		375,672	

19 寄附物件の受納状況調べ 該当なし

20 備品の処分状況調べ

(平成27年3月31日現在)

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管年月日) 取得年月日	耐用 年数	取得価格	不用決定年月 日	不用とする理由	処分			備考	
							売却棄却 の別	売却方法・棄却理 由	処分 年月日		売却額・処分 費用
トットリ デー 9422	1	H22.5.21	3	63,000	H26.4.14	繁殖能力不良のため	売却	委託販売	H26.4.17	9,393	円
トットリ デー 11058	1	H24.1.17	3	63,000	H26.5.28	繁殖能力不良のため	売却	委託販売	H26.6.12	37,675	
トットリ ビー 11029	1	H24.4.12	3	63,000	H26.5.28	繁殖能力不良のため	売却	委託販売	H26.6.19	12,367	
トットリ ビー 2010	1	H25.4.3	3	63,000	H26.5.28	繁殖能力不良のため	売却	委託販売	H26.6.19	13,679	
トットリ デー 2348	1	H25.10.7	3	63,000	H26.5.28	繁殖能力不良のため	売却	委託販売	H26.6.19	30,744	
トットリ デー 3005	1	H25.10.7	3	63,000	H26.5.28	繁殖能力不良のため	売却	委託販売	H26.6.26	12,280	
トットリ デー 3030	1	H25.10.7	3	63,000	H26.5.28	繁殖能力不良のため	売却	委託販売	H26.6.26	13,679	
トットリ ビー 2032	1	H25.4.3	3	63,000	H26.7.7	繁殖能力不良のため	売却	委託販売	H26.7.10	16,897	
トットリ デー 9184	1	H22.5.21	3	63,000	H26.7.7	繁殖不良のため	売却	委託販売	H26.7.10	41,099	
トットリ エル 1163	1	H24.4.12	3	63,000	H26.7.7	精液活性低下のため	売却	委託販売	H26.7.10	11,881	

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管換年月日) 取得年月日	耐用 年数	取得価格	不用決定年月 日	不用とする理由	処 分				備 考
							売却棄却 の別	売却方法・棄却理 由	処分 年月日	売却額・処分 費用	
トットリ デー 9150	1	H22.5.21	3	63,000	H26.7.7	繁殖不良のため	売却	委託販売	H26.7.15	33,377	円
トットリ ビー 2038	1	H25.4.3	3	63,000	H26.7.7	精液活性低下のため	売却	委託販売	H26.7.31	14,855	
トットリ エル 2571	1	H25.4.3	3	63,000	H26.7.7	精液活性低下のため	売却	委託販売	H26.7.31	12,280	
トットリ デー 9288	1	H22.5.21	3	63,000	H26.8.11	繁殖能力が低下したため	売却	委託販売	H26.8.21	30,620	
オマーコンクエストリッジ922	1	H22.9.3	3	111,000	H26.8.26	繁殖能力が低下したため	売却	委託販売	H26.9.10	37,518	
トットリ エフ 10155	1	H23.4.28	3	63,000	H26.8.26	繁殖能力が低下したため	売却	委託販売	H26.9.25	44,074	
ファーリアルークアージュ-デント939	1	H22.9.3	3	111,000	H26.8.26	繁殖能力が低下したため	売却	委託販売	H26.9.25	42,966	
トットリ デー 1479	1	H24.8.24	3	63,000	H26.10.6	繁殖能力が低下したため	売却	委託販売	H26.10.9	14,778	
トットリ エフ 10189	1	H23.4.28	3	63,000	H26.10.6	繁殖能力が低下したため	売却	委託販売	H26.10.9	39,813	
トットリ エフ 10226	1	H23.4.28	3	63,000	H26.10.6	繁殖能力が低下したため	売却	委託販売	H26.10.9	34,224	
トットリ エフ 10190	1	H23.4.28	3	63,000	H26.10.14	繁殖能力が低下したため	売却	委託販売	H26.10.23	42,732	
トットリ エフ 10231	1	H23.4.28	3	63,000	H26.10.14	繁殖能力が低下したため	売却	委託販売	H26.10.23	40,191	
トットリ ダブル 1446	1	H24.4.12	3	63,000	H26.10.14	繁殖能力が低下したため	売却	委託販売	H26.10.23	13,757	
トットリ ビー 1 3068	1	H26.7.3	3	64,800	H26.11.4	繁殖能力が低下したため	売却	委託販売	H26.11.6	47,573	
トットリ デー 9069	1	H22.5.21	3	63,000	H26.11.4	繁殖能力が低下したため	売却	委託販売	H26.11.6	32,631	
トットリ ビー 1 3141	1	H26.8.14	3	64,800	H26.11.4	繁殖能力が低下したため	売却	委託販売	H26.11.13	30,077	
トットリ ビー 1 3138	1	H26.8.14	3	64,800	H26.11.28	繁殖能力が低下したため	売却	委託販売	H26.12.4	30,777	
トットリ デー 1429	1	H24.8.24	3	63,000	H26.11.20	繁殖能力が低下したため	売却	委託販売	H26.12.4	37,075	
トットリ デー 9134	1	H22.5.21	3	63,000	H26.11.20	繁殖能力が低下したため	売却	委託販売	H26.12.4	28,123	

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管換年月日) 取得年月日	耐用 年数	取得価格	不用決定年月 日	不用とする理由	処分			備考	
							売却棄却 の別	売却方法・棄却理 由	処分 年月日		売却額・処分費 用
LW 10127	1	H23.4.28	3	63,000	H26.11.20	繁殖能力が低下したため	売却	委託販売	H26.12.4	22,587	円
トットリ デー 9083	1	H22.5.21	3	63,000	H27.1.9	繁殖能力が低下したため	売却	委託販売	H27.1.15	29,552	
トットリ エル 2104	1	H25.4.3	3	63,000	H27.1.9	繁殖能力が低下したため	売却	委託販売	H27.1.22	39,204	
トットリ ダブル 1418	1	H24.4.12	3	63,000	H27.2.3	繁殖能力が低下したため	売却	委託販売	H27.2.5	12,552	
トットリ ビー 1 3034	1	H26.7.3	3	64,800	H27.2.3	繁殖能力が低下したため	売却	委託販売	H27.2.26	11,269	
トットリ ダブル 10167	1	H23.4.28	3	63,000	H27.3.6	繁殖能力が低下したため	売却	委託販売	H27.3.18	26,502	
麻酔装置 (MA-110)	1	S58.3.10	5	462,600	H27.2.24	部品欠品で修理不能のため	破却	部品欠品で修理不能のため	H27.3.2	0	
電気炉(東洋化学産 業OPM-40製番 028103)	1	S53.2.20	5	307,000	H27.2.24	部品欠品で修理不能のため	破却	部品欠品で修理不能のため	H27.3.2	0	
遠心分離器 (国産H100-B4)	1	S54.6.5	5	160,000	H27.2.24	更新	破却	部品欠品で修理不能のため	H27.3.2	0	
合計	38			3,237,800						948,801	

21 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ 該当なし

(2) 物品の照合

照合年月日	現物確認できなかった物品	現物が確認できなかった物品名	個数
H26年11月14日 ～ H26年12月17日	・ 有 ・ 無		



2.2 事業別予算執行状況調べ

目 名	財産管理費	(平成27年5月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
県有施設営繕事業	県有施設(中小家畜試験場)18箇所(箇所)の修繕を実施した。	

目 名	畜産総務費	(平成27年5月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
畜産農家環境保全指導事業	<p>(目的) 県内畜産農家の汚水及び臭気発生状況の調査</p> <p>(実績) 調査件数: 汚水33件 臭気14件 汚水簡易測定器具を各普及所へ配布(バックテストCOD、バックテスト全窒素)</p>	

目 名	農業総務費	(平成27年5月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
農林水産試験場臨時的調査研究事業	<p>課題名: 排水処理施設の非常時対応基礎研究</p> <p>(目的) 汚水処理施設へ流入する畜舎汚水に対し、非常時に天然素材由来凝集剤を用いることで、電力を極力使用しない浄化システムの可能性について実験室レベルでの調査を実施。</p> <p>(実績)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>天然素材由来凝集剤の添加は、汚泥や浮遊物質の凝集沈殿速度を速くし、上澄み水のCOD及び全リン、SSの濃度や色度を速やかに低減することができる。</li> <li>汚泥に多く含まれる有機性窒素や浮遊物質を沈殿させることにより、一時的な全窒素の流出防止対策となるが、硝酸性窒素、アンモニア性窒素についての低減効果はないため、家畜尿などアンモニア性窒素を含む原水が流出する恐れのある場合は、停電復旧を速やかに行い、汚水処理施設を稼働することが必要である。</li> <li>上澄みのリン除去効果が高く汚泥の凝集沈殿速度も速いことから、余剰汚泥の汲み出しの際の汚泥濃縮や減量化、放流水への色度低減に有効。曝気槽へ凝集剤添加した場合、槽内部がすべて入れ替わる量まで、曝気の有無にかかわらずCOD及びリンの浄化効果が持続する。</li> <li>凝集剤添加割合は1立米の水に対し0.1%(凝集剤1kg)が必要であり、費用として2立米の原水への添加は4,000円~20,000円/1回、40立米曝気槽への凝集剤添加は、80,000円~400,000円/1回と試算される。</li> </ol>	

目 名	中小家畜試験場費	(平成27年5月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
中小家畜試験場管理運営費	施設の維持管理、非常勤職員の雇用等の管理運営を行った。	
中小家畜試験場施設整備費	中小家畜試験場の施設整備、動力運搬車の更新を行った。	
開かれた畜産関係研究機関事業	広く県民に対し、展示パネル等により研究成果の説明、新技術の伝達を行った。	
「鳥取地どりピヨ」の改良試験	6 主な事業に関する調べに記載 2 5 試験研究調査事業別実施状況調べに記載	
鳥取地どりピヨの遺伝資源保存技術の開発試験	2 5 試験研究調査事業別実施状況調べに記載	
低コスト畜舎臭気低減技術の開発	2 5 試験研究調査事業別実施状況調べに記載	
環境と調和の取れた畜産排水処理技術の改善と指導マニュアルの作成	6 主な事業に関する調べに記載 2 5 試験研究調査事業別実施状況調べに記載	
精液の保存性向上試験	2 5 試験研究調査事業別実施状況調べに記載	
鳥取県産ブランド豚品質向上試験	6 主な事業に関する調べに記載 2 5 試験研究調査事業別実施状況調べに記載	

2.3 農業機械の管理状況

品名	型式及び規格	取得年月日	用途	稼働日数 日	燃料		修繕費等 円	左の主な内容 円	備考
					消費量 ℓ	金額 円			
トラクター	クボタ L1-R18	S57. 6. 17	除雪、堆肥(鶏)等運搬	10	軽油 18	2,556	16,200	オイル購入 16,200	
	クボタ KL43BMAP	H15. 9. 12	除草、除雪、堆肥(豚)等運搬	13	軽油 54	7,884	34,030	点検・整備 34,030	
小型ローダ	小松フォークリフト(株)SK05	H5. 10. 29	堆肥の運搬	11	軽油 18	2,178	35,715	特定自主検査整備一式 35,715	
ホイールローダー	クボタ R430Z	H21. 7. 17	堆肥の運搬	202	軽油 126	17,766	134,752	エアコン・ホーン修理 64,368 特定自主検査整備一式 70,384	
ダンパー(運搬車)	カワシマ RQ4WDDV	H7. 8. 31	豚糞の運搬	199	ガソリン 92	14,314	71,085	点検・セルモーター等修理 71,085	
動力運搬車	カワシマ RQ4WD-DV	H7. 8. 31	鶏糞の運搬	56	ガソリン 58	9,092	63,936	スターターロープ修理 3,780 セルモーター等修理 60,156	
	カワシマ RA4WD-D(S T)	H16. 12. 20	豚糞の運搬	201	ガソリン 100	15,596	5,724	点検・修理 5,724	
	(有)河島農具製作所 RX4WD	H24. 9. 13	機材等の運搬	103	ガソリン 58	9,308	5,724	点検・整備 5,724	
	(有)河島農具製作所 RX4WD	H26. 9. 24	機材等の運搬	36	ガソリン 24	3,712	0	0	
自走式草刈機	オーレック クローラハンマーナイフローター HRC802B	H23. 6. 29	除草	15	ガソリン 56	9,168	77,155	キャブレター修理 6,480 オイル交換 4,104 ナイフ、ボルト購入 66,571	
バッテリー式運搬車	藤樹運搬機工(株) EY8-37G	H22 7. 30	飼料の運搬	155	0	0	0	0	
計					ガソリン 388 軽油 216	ガソリン 61,190 軽油 30,384	444,321	444,321	

(平成27年5月31日現在)

2.4 生産物(品)に関する調べ

生産部門	品名種類	作付面積	生産計画数量	生産数量			場内使用	処分数量				計金額	備考		
				計	生産			数量	金額	目的外使用				数量	金額
					購入	生産				数量	金額				
養鶏	成鶏			567	羽購入100	羽0	羽0	羽0	羽0	羽0	羽757	羽0	羽591	分類換は成 成鶏から	
				277	羽19,199 生産18,991 購入208	羽190	羽1,084,206	羽0	羽0	羽0	羽8,844 へい死37 淘汰8,807	羽18,196	羽1,084,206	羽409	分類換は成 鶏へ
				2,930	個30,858	個19,091	個0	個0	個0	個0	個10,501	個0	個4,196		
小計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
養豚	精液			80	本6,535	本314	本761	本0	本0	本0	本6,615	本0	本111		
	生産品			275	頭1,267	頭1,542	頭1,178	頭0	頭0	頭へい死69	頭1,247	頭12,197,104	頭231	分類換は動 物へ	
小計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
合計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

## 25 試験研究調査事業別実施状況調べ

(平成27年5月31日現在)

事業名	「鳥取地どりピヨ」の改良試験		担当室別	環境・養鶏研究室	
実施計画期間	15年度 ～27年度		(予算額)	(9,612,376円)	
			支出済額	9,097,373円	
試験研究調査の目的	試験研究調査を行う場所	試験研究調査の対象・数量・範囲	本年度の試験研究調査等の目標	試験研究調査の成果・課題	
(単) I 鳥取県独自の地 どり種鶏群(雄系) の改良を図る。	中小家畜試 験場	交雑種  選抜分 84羽 高能力鶏 552羽	魅力的で独自性があり、高位 に安定した品質を持つ血統 を作出する。	(成果)	6 主な事業に関する調べに記載
				(課題)	6 主な事業に関する調べに記載
II ピヨの旨み(アラ キドン酸)開発をす る。	中小家畜試 験場	交雑種 60羽  ピヨ 100羽	商品の差別化を図るため地 どり肉の旨み開発を行う。 1) 育種試験 世代のきょうだいを飼育 し、モモ肉の脂肪酸組成にお けるアラキドン酸含有率を 分析し、選抜形質に加え育種 価を向上させる。  2) 油脂添加予備試験 特性の異なる油脂を飼料 に添加し、モモ肉のアラキド ン酸含有率を向上させる  3) ビタミンE添加試験 ビタミンEを飼料に添加し 、モモ肉のアラキドン酸含有 率を向上させる。	(成果)	6 主な事業に関する調べに記載
				(課題)	6 主な事業に関する調べに記載
III ピヨのヒナを生 産し、農家へ安定的 に供給する。	中小家畜試 験場	種鶏(母 鶏) ・ H25.4導 入 161羽 ・ H26.4導 入 205羽 等	ヒナ供給:年間 13,500羽	(成果)	6 主な事業に関する調べに記載
				(課題)	6 主な事業に関する調べに記載

事業名	鳥取地どりピヨの遺伝資源保存技術の開発		担当室別	環境・養鶏研究室
実施計画期間	25年度 ～27年度		(予算額) 支出済額	(668,000円) 625,460円
試験研究調査の目的	試験研究調査を行う場所	試験研究調査の対象・数量・範囲	本年度の試験研究調査等の目標	試験研究調査の成果・課題
(単) 伝染病発生等の危機管理対策として、(1)地どり精液凍結保存技術の開発(2)種卵の超長期保存技術の開発を行い、場外での地どり遺伝資源保存技術の確立を目指す。	中小家畜試験場	交雑種鶏(GSR)100羽	1. 既報告の凍結手技を用い、GSR精子の耐凍能を調査する。 2. 貯卵中の転卵作業が孵化率に与える影響を調査する。	1 凍結精液保存技術の開発 (試験研究調査の概要結果) 耐凍剤としてメチルアセトアミド(MA)を6, 7, 8および9%に濃度設定した凍結精液を作成し、雌鶏に授精させ受精率および孵化率を調査したところ次のような結果が得られた。 MA6%区・・・受精率43%、孵化率30% MA7%区・・・受精率67%、孵化率40% MA8%区・・・受精率74%、孵化率44% MA9%区・・・受精率65%、孵化率39% また、この試験の中で良好な受精率を示した各試験区の個体を集め、MA8%区で再度調査を行ったところ、受精率87%、孵化率65%を示した。 (課題) 他条件も勘案しながら、さらなる孵化率の向上を目指す。  2 超長期貯卵技術の開発 (試験研究調査の概要結果) 6週間の貯卵中に2～3日おきに1回転卵を実施することが孵化率に与える影響を調査した。 転卵を行ったもの 入卵個数 77  孵卵数 26  孵化率 30 % 転卵を行なわなかったもの 入卵個数 78  孵卵数 18  孵化率 22 % (課題) 貯卵期間を8週間まで延長し、孵化率の推移を調査する。

事業名	低コスト畜舎臭気低減技術の開発		担当室別	環境・養鶏研究室
実施計画期間	25年度 ～27年度		(予算額) 支出済額	(700,000円) 679,894円
試験研究調査の目的	試験研究調査を行う場所	試験研究調査の対象・数量・範囲	本年度の試験研究調査等の目標	試験研究調査の成果・課題
(単) 畜舎臭気は捕集が困難であり、堆肥化施設等で用いられる吸引用送風機を使用した脱臭装置では、施設費、運転費が掛かりすぎるため適応が困難である。そこで、畜舎周囲の簡易な施設による臭気低減技術を開発する。	中小家畜試験場 離乳豚舎	子豚 200頭規模	ネット・水噴霧・換気扇等を用いた脱臭効果の検討とその運転・管理方法の開発	(成果) 畜舎換気扇の周囲に3重にネットを張り、そこに水噴霧することにより、畜舎臭気的主要成分であるアンモニアを90%以上除去出来た。 また、換気扇前の臭気指数値23をネット通過後15にまで低減出来た。 換気扇5m先地点では臭気指数値10未満となり、臭気はほとんど感じられなかった。  (課題) 装置を畜産農場に設置し、現場での効果を検証するとともに、普及につなげていく。

事業名	環境と調和の取れた畜産排水処理技術の改善と指導マニュアルの作成		担当室別	環境・養鶏研究室
実施計画期間	26年度 ～29年度		(予算額) 支出済額	(1,952,304円) 1,810,520円
試験研究調査の目的	試験研究調査を行う場所	試験研究調査の対象・数量・範囲	本年度の試験研究調査等の目標	試験研究調査の成果・課題
(単) 畜産経営から排出される汚水が排水基準を満たすような処理の適正化のための技術検討。 指導者向けに、現場測定マニュアルを作成。	中小家畜試験場 現地調査		①既設浄化槽の性能調査 県内畜産農家について現状の問題把握のための調査。  ②散気管試験 浄化槽の処理能力が高く、電気代が安くてメンテナンスが容易な散気管の比較検討。  ③固液分離及び汚泥量による浄化比較試験 安価で管理が容易な固液分離方法の検討と適正な汚泥量について比較検討。	(成果) 6 主な事業に関する調べに記載  (課題) 6 主な事業に関する調べに記載

事業名	精液の保存性向上試験		担当室別	養豚研究室
実施計画期間	24年度 ～26年度		(予算額) 支出済額	(18,160,000円) 17,886,584円
試験研究調査の目的	試験研究調査を行う場所	試験研究調査の対象・数量・範囲	本年度の試験研究調査等の目標	試験研究調査の成果・課題
(単) 1. 豚液状精液の保存性を向上し、農家での精液利用向上を図る。 2. 維持及び生産管理している「大山赤ぶた(デュロック種)」等の種雄豚の液状精液を供給することにより、農家の生産性の向上及び利益の増大を図る。	中小家畜試験場 養豚農家	種雄豚21頭 精液 4,000本	・夏場に種雄豚へ添加剤(L-カルニチンサプリメント)を給与することにより精液活性の向上を図る。 ・夏場の豚液状精液の輸送方法を検討し、精液の保存性を向上する。	(成果) ・夏場に種雄豚へ添加剤(L-カルニチンサプリメント)を給与することにより、特に若い種雄豚において精液活性の低下を抑制することが認められたことから、安定的に精液供給が可能であることが示唆された。 ・場内試験で効果の見られた輸送方法と現行方法を用いて、夏場に農家へ輸送し人工授精を行った。繁殖成績に差は見られなかったものの、精液活性の低下抑制効果が認められたことから、輸送方法を変更することで、精液保存性を向上させることが可能であると示唆された。  (課題) ・種雄豚への添加物給与に関して、最も効果のある添加条件を明らかにする必要がある。 ・梱包箱の材質など改善の余地が残されている。

事業名	鳥取県産ブランド豚品質向上試験		担当室別	養豚研究室
実施計画期間	26年度 ～28年度		(予算額) 支出済額	(10,900,000円) 10,492,112円
試験研究 調査の目的	試験研究調 査を行う場 所	試験研究 調査の 対象・数 量・範囲	本年度の試験研究 調査等の目標	試験研究調査の成果・課題
(単) 1. アピールポ イントを提示す ることで、消費 者に対してブラン ド豚の特徴を 具体的に説明 し、商品の差別 化を図る。2. 鳥取県で生産さ れる飼料を給与 し、食味に優れ た豚肉生産を行 うことによりブ ランド価値の向 上を図る。 3. 直接検定に より能力が確認 された黒豚を供 給することによ り、大山ルビー の肉質及び枝肉 形質の安定化を 図る。	中小家畜試 験場	肥育試験 豚 42頭  パークシ ャー種 雄 9頭	1. 鳥取県産ブランド豚「大 山ルビー(RB)」と他品種と の肉質等の比較試験を行 い、美味しさの特徴を調査 する。 2. 鳥取県産飼料米給与試 験を行い長期保存した飼料 米でも給与可能かを調査す る。 3. パークシャー種雄の直 接検定試験を実施し、パー クシャー種雄の譲渡体制を 整える。	(成果) 6 主な事業に関する調べに記載  (課題) 6 主な事業に関する調べに記載



○ 意見、要望等

(1) 業務に関する意見・要望等

なし

(2) 監査委員事務局に対する要望等

なし

